

会報

さくゆう

Sakuyu

No. 161

作友会

発刊：2019年（平成31年）3月31日
〒461-0004 愛知県名古屋市東区葵3-19-7
TEL 052-935-2359 FAX 052-935-2155



Contents

新年安全祈願祭を開催	2-3	WKB（若手経営者分会）の活動	12-13
土木・建築・鉄道の工事紹介	4-6	職長・次席合同研修会	14
会員企業訪問 Report	7	グリーンサイトについて	15
入職者増加への取り組み	8	2019年度11～3月 作友会活動のあしあと	16
トピックス	9	編集後記	16
思い出の現場	10-11		

新年安全祈願祭を開催しました



2019年1月16日(水)、熱田神宮にて安全祈願祭が行われました。作友会員166名と矢作建設工業(株)高柳社長、大澤副社長をはじめ建築・土木・鉄道の役員97名、合計263名が参加し、今年1年の無事故・無災害を祈願しました。

祈願祭後には、金山にあるグラウンドコート名古屋へ場所を移し、懇親会が開催されました。

冒頭に高柳社長が、開会の挨拶を述べられました。2019年5月に矢作建設工業(株)が創業70周年を迎えるにあたって、これまでの歴史を振り返り「バブル崩壊やリーマンショックをはじめ、幾度となく試練に直面したが、なんとか安定した業績を残すことができています。これもひとえに皆様方のご努力とご支援の賜物であり、心から感謝申し上げます」と述べられ、「新しい時代へ向け、弊社の経営理念である建設エンジニアリングをさらに推し進めていきたいと考えているので、引き続き一層の協力をお願い申し上げます」と続けられました。

一方で、2018年の矢作建設グループ全体における労働災害発生件数は24件と、前年比5件減少しているものの、そのうち重点課題としている三大災害が墜落転落災害を中心に11件と、前年比3件増加している状況について「引き続き労働災害撲滅に向けて全力で取り組んでいくことはもちろん

のこと、シニアや女性が働きやすい職場環境の整備、作業の効率化・省力化に向けた技術開発やAI活用等による生産性の向上、そして働き方改革の実現に挑戦して参る」と述べ、挨拶を締めくくられました。

その後、作友会の澤野会長による乾杯の首頭で懇親会が始まり、終始和やかな雰囲気で作友会員と矢作建設役員が交流を深めました。

最後に大澤副社長の中締めで、懇親会は盛況のうちに終了しました。



矢作建設工業(株) 高柳社長



新年の抱負

株式会社 澤野商会 代表取締役 澤野 正 司



今年は、製作・施工における「リスクアセスメント強化」「ヒューマンエラー・ゼロ」「危険軽視を無くす」を目標に掲げました。安心・安全とともに生産性及び品質の向上、お客様に信頼される会社体制、職場づくりを目指していきます。

新年の抱負

新年の抱負

株式会社 新高土木 代表取締役 高木 正 幸



必要としてくれる人達の、お役に立ちたい。労働者不足など周辺環境が変わる中、弊社への期待が高まっています。自分たちの持つすべてを使って、それらに役立てていきます。

新年の抱負

日東建材株式会社 代表取締役 鍋野 滋



今年は、働き方改革による週休二日制の推進や、生産性向上に向けた建設業キャリアアップシステムの運用など、建設業界は大きな変革を迎えております。これを契機に、矢作建設さんとともに意識改革を進め、時代の変化に対応していきたいと考えております。本年もよろしくお願いいたします。

新年の抱負

株式会社 ハタノ 代表取締役 畑野 智 之



2019年は攻めの営業ではなく守りの営業に専念したいと考えております。多方面のお客様にアプローチをかけるのではなく、今お付き合いをさせていただいているお客様に、より強固に信頼される会社をつくりたい。また、社内の組織としてもより高い信頼を得られるように体制の強化を図っていきます。

新年の抱負

株式会社 松本設備 代表取締役 松本 哲 治



弊社では今年より新たな企業理念を制定しました。その言葉は「考動する」です。考動とは、自ら考え行動するという意味の造語です。社員全員が、お客様・自社・自分自身やその家族のために考動してもらいたいとの思いが込められています。この理念のもと業務に邁進していきますので、本年もご指導お願いいたします。

土木・建築・鉄道の 工事紹介

—名古屋本線・常滑線 神宮前駅—



現場を紹介してください
名鉄神宮前駅は、名古屋本線と常滑線の乗換駅のため、日々多くのお客様が利用される駅です。当工事は、お客様の安全性・利便性を向上させるため、軌道の線形変更に伴うホームの構築および、乗降時の列車とホームの段差解消のためのホームかさ上げを行っています。

土木・建築・鉄道の工事紹介

土木

名古屋本線・常滑線
神宮前駅改良に伴う土木工事

現場住所 名古屋市熱田区

工期 2018年3月～2019年9月

工事概要

- 仮設ホーム設置工
1番線～4番線 1式
- 点字タイル整備工
621.8m
- 本設ホーム設置工
1番線～4番線 1式

現場で特に力を入れて取り組んでいることを教えてください
工事は全て夜間施工であり昼間は施工箇所を開放するため、作業時間を厳守しなければなりません。効率的かつ安全な作業を進めるため、作業前に時間工程の確認、危険のポイント、そして駅施設の損傷がないよう施工方法についての打合せを密に行いながら、作業を進めています。

矢作建設工業(株)
土木事業本部
土木施工本部
施工部

大山 智治



現場を良くするために、心掛けていることを教えてください
夜間作業終了後の片付け、清掃です。昼間はお客様が利用するので、作業前よりもキレイにをモットーに作業を進めています。

矢作建設の印象を教えてください
常にお客様に配慮し、細部にまでこだわりを持った職員がいる印象です。

南信澤土木

矢野 暁





02 名古屋本線・常滑線 神宮前駅改良工事

名古屋市熱田区 現場住所

2019年2月～2020年3月 工期

- S造平家建てホーム上家改修工事
(1～4番線延伸：568.7㎡、
4番線拡幅：68.9㎡、
1番線切縮：14.7㎡)
- ホーム嵩上げ対応工事

工事概要



建築

01 神宮前東口ビル リノベーション工事の 内建築工事

土木・建築・
鉄道の
工事紹介

現場住所 名古屋市熱田区

工期 2017年12月～2019年9月

- 工事概要 RC造 5階建
(昭和53年当社施工)
述べ床面積 7621.2㎡
全館リノベーション工事
(減築、外装改修含む)



当作業所は、入居者が業務を行っている建物での「居ながら作業」による全面リノベーションです。関係者との事前打合せ・調整を十分に行うことにより「入居者目線に立った施工」を心掛けながら、最終的に「良い建物」の提供を目指しています。

現場で特に力を入れて取り組んでいることを教えてください

01

矢作建設工業(株)
建築事業本部
施工本部
施工部

澤 巧



矢作建設工業(株)
建築事業本部
施工本部
施工部

澤田 健一

02

神宮前駅改良工事は、殆どの作業が終電から始発までのいわゆる「夜間作業」にて実施しています。実質3時間余りの作業で「予定作業を完了させつつ無事に始発列車を走らせる」ことを最大の目標・使命と考えて、協力会社と二丸となり工事を進めています。

現場で特に力を入れて取り組んでいることを教えてください



矢作建設の印象を
教えてください



(株)森部組ハツリ
二村 耕之助

名鉄近接作業などの難易度の高い工事に対しても、協力会社と一体となってチャレンジする会社であると思います。監督だけでなく他の協力会社との「仲間意識」も強く感じています。

現場を良くするために、心掛けていることを教えてください

「仲間を守る」という気持ちを強く持っています。そのため第一に、コミュニケーションを積極的に取って現場の雰囲気良くなるように心掛けています。雰囲気が良くなれば次第に「仲間意識」が高まり、「仲間意識」が高まればさらに安全意識も高まります。その結果、全員が「仲間を守る」という想いとなり、働きやすい良い現場になると信じて頑張っています。



02 名古屋本線・常滑線 神宮前駅改良に伴う軌道工事

名古屋市熱田区 現場住所

2018年12月～2019年5月 工期

神宮前駅改良に伴い、
1#～4#の曲線改良
(R=400)を行う工事

工事概要

矢作建設工業(株)
土木事業本部
鉄道施工本部
鉄道部
中部鉄道事務所

嶋岡 鉄平



現場で特に力を入れて
取り組んでいることを
教えてください

狭いヤードでたくさんの
業種の方が作業されている
ので細部にわたる打合せを
入念に行っています。また、
協力会社の方とも積極的な
コミュニケーションが取れ
るように笑顔・声かけ・復
唱を心掛けています。

鉄道

土木・建築・
鉄道の
工事紹介

01 名古屋本線・常滑線 神宮前駅構内 PCマクラギ化工事

名古屋市熱田区 現場住所

2018年8月～2019年5月 工期

PCマクラギへの更新 工事概要



現場を紹介してください

現場を紹介してください

神宮前プロジェクトの一
環で、線路の曲線改良とPC
マクラギ化を行い、マクラギ
更新周期の長期化による材
料・工事費の軽減と、経年劣
化によるレール更新、軌道用
諸車搬入路の機能向上を目
的とした現場です。

仮線切り替えの
動画はこちら



<https://youtu.be/JaTLBGslsvTw>

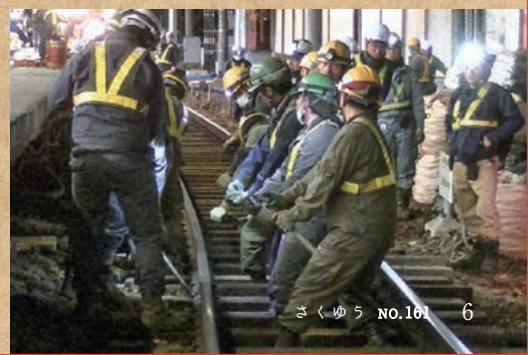
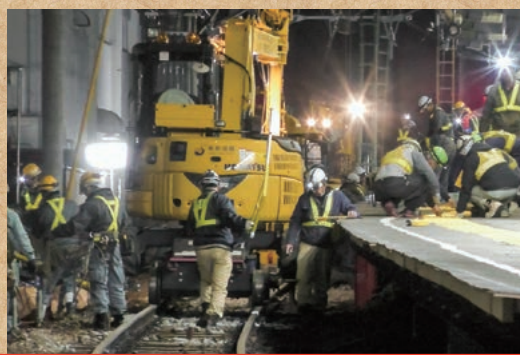
現場を良くするために、
心掛けていることを
教えてください

神宮前駅構内でPC化の
作業をしています。お客様に
安心に乗車して頂けるよう
に、綺麗な線路にしています。
作業員みんなで力を合わ
せて作業していきたいと思
います。

矢作建設の印象を
教えてください

夜間作業が続く中で疲れ
を見せず、笑顔で仕事を頑
張っている印象です。みなさ
ん、明るい人達ばかりです。

(株)新道組
出口 武



会員企業 訪問

Report

毎号連載の作友会員企業を訪問する『会員企業訪問 Report』!!
今回は建築部会に所属されているシンエイライフさんにお話を伺いました。



株式会社シンエイライフ

所在地：愛知県 犬山市
業種：塗装工事、リニューアル工事



弊社は、今年で創業35年目になります。社是には「強く・やさしく・おもしろい」を掲げ、創業50期までに年間売上規模100億円の企業を目指しております。高品質・低コスト・工期厳守を基本的なコンセプトとし、塗装業界、建築サブコン業界において東海地区のリーディングカンパニーになれるよう、社員一丸となり日々邁進しております。

会社が目指そうとする姿は？



社内の雰囲気は？

非常に明るく、風通しの良い社風だと思います。新入社員にも「飯食いに行くぞ!」と声をかけ、出かけることも多々あります。仕事をしているときは皆真面目ですが、仲の良い部活のような雰囲気でもメリハリがあります。社員からの意見も日々募っており、誰のアイデアでも、ナイス!と思うたら即採用しています。

また、私は会社の主役はあくまで社員であると考えています。移転予定の新社屋にも、福利厚生としてフィットネスジムやゴルフの練習場をつくる予定です。社員旅行も毎年主催しており、社員がリフレッシュする機会にしています。計画には私も積極的に関わっており、より楽しい旅行にしようと張り切っています(笑)

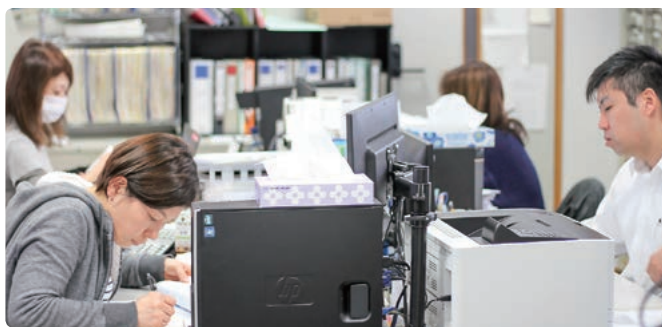
人材育成は？

基本的に、新入社員に対してはツーマンセル、スリーマンセルのチームを組み、実戦を通して覚えていく指導をしています。定期的には部署長に様子を伺うなど、常に状況を把握できるように体制をとっています。そのせいか、ここ7、8年は離職率が15%程度と、低い状態を保てて

います。また、資格取得のための学費は、基本的に全て補助しています。難易度の高い試験では5・6回受験する人もいますが、合格するまで全額の補助を継続しています。

社員さんのことを本当によく考えられていて、ずっとついていきたいと思われられる田中社長のお人柄が伝わってくるインタビューでした。また、お話の中から、社長にも意見を言えるなどアットホームな雰囲気がわかり、本当に素敵な会社だと思いました。新社屋は現在の3倍の大きさになるということでしたので!完成した際には、ぜひ取材に伺わせてください。お忙しい中、取材にご協力いただきありがとうございます。

(作友会事務局 滝澤)



シンエイライフ 田中社長のインタビュー動画はこちら!



<http://urx.red/VEID>

進路に対して不安し
かなかったが
前向きになれた。

本日の授業で建設に対し
ても興味を持つことが
できました。

言葉一つひとつに重みを感じ、
とても心に響きました。

1 出前授業 社会人 インタビュー

年々労働人口が減少する中、子どもたちが建設業への興味や憧れを持つような底辺拡大に繋がる活動を続けています。今年度は、前回お伝えした工業高校への出前授業やインターシップの受け入れにも積極的に取り組みました。社

会人インタビューも含めると、学生と接した機会は、今年度だけでも22回、延べ658人の学生に建設業の魅力を、言葉や動画で伝えてきました。その中で、高校生からもらったコメントの一部を紹介します。

一つのことを成し遂げる達成感を感じてみたいになりました。受験勉強を頑張ろうと思いました。

自分はある企業に入りたいという夢がありますが、その夢の本質をもう一度見直させてくれたような気がします。

最後の話はとても感動した。自分も同じような経験ができるように頑張りたい。

純粋で素直な高校生たちが、働くということや建設業に興味を持ってくれることを期待しています。

入職者増加への取り組み

作友会では、入職者増加のためにさまざまな取り組みを行っています。今回はその中から、最近の話題を2つ紹介します。

2 ラジオで 建設業の 魅力発信

愛知県建設業協会が提供するラジオ番組に出演する機会をもらいました。その番組内で、作友会の活動や求人サイトを紹介しました。出演時間は、ほんの5分程度ですが、40万人のリスナーが聞いています。マンガ「YAHAGIマイスター物語」やリクルートブックのプレゼントなど、建設業の魅力やプロの職人さんのカッコよさを伝えていきます。今後も業界のイメージアップに向けて、あの手この手で盛り上げていきます。

※CBCラジオ「石塚元章のニュースマン」
毎週土曜日 午前8:45～「ラブ・おこし」
というコーナーです。
理事会社5社が持ち回りで出演します。



建トレのご紹介

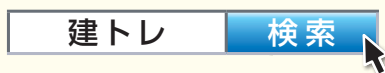
～建設技能者トレーニングプログラム～



今回は、国交省が提供している「建トレ」というサイトをご紹介します。「建トレ」は、建設業で働く職人さんが、各工種のマニュアルや動画を利用して効率よく技能を学ぶための建設技能者トレーニングプログラムです。

22職種の基礎教材と主要6職種の職長教材が収録されており、PCでもスマホでも無料で閲覧することができます。

丁寧でわかりやすい表現なので、作業手順書の作成や若手の社員教育に活用できます。



8.5 開口型枠

開口型枠がある場合は、片壁を建込んだ時点で、出入口、窓、設備工事の開口部等の位置及び大きさを墨で型枠に明確に書き込み、責任者のチェックを受けてから返し壁を建込むようにします。

開口部は、小さなもの以外は型枠をめぐら壁としないで、作業用通路、採光、通風を確保し、またコンクリートの廻り具合をチェックできるようにします。

開口部にコンクリートが吹上げないように、下部には止め板を設けます。

開口部は大小にかかわらず、桝木、バタ角、サポート等の切ばりにより十分な補強をします。



URL <http://kensetsu-shokunin.jp/>

掲載されている主な職種

主な職種

建築板金、冷凍空気調和機器施工、建築大工、とび、左官、型枠施工、鉄筋施工、コンクリート圧送施工、防水施工、内装仕上げ施工、塗装、機械土工、圧接、エクステリア専門工、タイル張り 他

指導者編

職長の役割（共通指導者として適切な指導方法）、とび工、型枠大工、鉄筋工、内装工、塗装工、電気工

思い出の現場

鉄道

現場名

工事名称：常滑線 榎戸～常滑駅間鉄道高架化に伴う本線軌道工事

工事場所：愛知県常滑市

工事期間：2003年4月11日～2003年12月10日

発注者：名古屋鉄道株式会社



苦労したこと、失敗談

工事の終了点部が常滑駅でした。電気工事を除き、ホーム、駅舎工事ともに当社の施工ではありましたが、安全に短期間で施工していくための各業種との工程調整がとても大変でした。工事全区间においては、電気(架線)工事との工期短縮、競合回避のため、昼間は軌道工事、夜間は電気工事といった具合に施工し、線路切替を間に合わせました。

作友会員(協力会社)との思い出

当工事に携わった協力会社は、その当時軌道新設工事では安全品質はもとより、突貫工事において機動力の発揮できる新道組さん、新高土木さんでした。施工の最盛期が酷暑時期であり、高架上(コンクリートの照り返しが激しい)は非常に暑い状況下でしたが、汗びっしょりで毎日一生懸命本当に協力的に作業してくれました。

思い出に残っていること、感動したこと

軌道長約4kmを約3ヶ月半で施工したことは、今までもこれからおそらくないと思います。軌道工事のみならず土木、建築、電気工事も非常に大変だったと思います。少々トラブルはあったと思いますが、重大事故がなかったことは奇跡に近いと思います。(それくらい大変でした!!)

施工中によく訪れたお店や場所

事務所が榎戸駅から西南へ徒歩10分のところがありました。昼食は時々、常滑では知る人ぞ知る「八百善」という中華そば(ラーメンではなく)を食べに行っていました。スープが黒く、バカでかいチャーシューが売りで、開店10分前にいくとすでに10人くらい並んでいました。(現在



居酒屋「常滑屋」



居酒屋「なかむら」

はありません)また、夕食は事務所から5分にある「なかむら」という居酒屋に週2回ほど行っていました。

その他、「常滑屋」という常滑焼きのギョーザもある居酒屋で「あばれ酵母」というにがり発泡酒を飲んであげられた?記憶があります(笑)。

当時の作友会員に向けてメッセージ

この工事から約15年ほど経っていますが、若干の入れ替わりはあったものの、平均年齢だけが上がっただけで今も軌道工事という非常に厳しい作業をいただいている状況です。作友会員の皆様におかれましては、健康と安全に留意して、今後列車も利用されるお客様が安全、安心、安定に目的地までたどり着けるように線路の保守保修工事をお願いします。「ご安全に!」

土木事業本部 鉄道施工本部
工務部
部長

若原 健



思い出の現場

建築

現場名

工事名称：パシフィック
スクエア名古屋錦
新築工事

工事場所：名古屋市中区

工事期間：2007年
4月25日～
2008年
2月28日

発注者：合同会社
メープル・
デベロップメント



苦労したこと、失敗談

人通りの多い本町通と伝馬町通が交差する角地で敷地一杯に建物を建設する工事だったため、資材の搬入・揚重計画、そして鉄骨建方計画にはかなり頭を悩ませました。また、着工時に地中障害を発見し、施工計画の根本の見直しや着工遅延による施工手順、工法の見直しなど、常に頭も体も走り続けた現場でした。

思い出に残っていること、感動したこと

仮設計画において、当時当社では実績の少なかった屋上設置型タワークレーン、建物の中抜きによる揚重計画（内部にロングEV、スライドステージ設置）などを採用するにあたり関係部署と熱く協議、検討したことを今でも鮮明に覚えています。竣工時には、社内向け見学会も開催しました。余談では

ありますが、当時SKE48のダンススタジオがテナントとして入ることが決まり、職員一同ドキドキしていました。

作友会員（協力会社）との思い出

ハイスペックな建物、高い要求品質、厳しい施工条件、厳しい工期だったため、作友会会員の皆さんとは時に熱く激しいコミュニケーションをとることがありました。全員が「いいものをつくる」という意識・目的を持っていたため、お互いが妥協せず、日々納得するまで議論・検討し、こだわりを持って施工していたことが懐かしく思い出されます。

施工中によく訪れたお店や場所

昼の打合せで行っていた焼肉ランチ、職員がブクブクと太ったカレーうどんランチなどなど食べることにっては最高？の場所でした。また、近く

に大きな文房具屋（シモジマ）があり、文具品を買いによく行きました。疲れているときなどは心の癒しになり、リフレッシュすることができました。

当時の作友会員に向けてメッセージ

当時建設に携わっていただいた作友会会員の皆様、本当にありがとうございました。ございました。今でも最高のパートナーに恵まれ、最高に「いいもの」がづくられた現場だったと思います。今後とも職員、作友会が最高のパートナーとなり、最高を目指し、ともに切磋琢磨し最高の作友会をつくっていきましょう。より一層のご協力よろしくお願致します。

建築事業本部 施工本部
部長

柴田 敏弘



WKB member

株式会社 協和工務店
株式会社 沢野商会
株式会社 新生
大冷工業株式会社
地建興業株式会社

株式会社 トータルインテリアフナハシ
日東建材株式会社
株式会社 ハタノ
株式会社 宮本組 名古屋支店
株式会社 豊建設

若手経営者分会

これからの時代を担う若手経営者の学びと連携の場を設け、作友会会員企業の相互援助、相互発展を目指す



▼建設科就職希望者49人に対して、求人は2130人、5年前は700人だったのに対して3倍に増えました。空前的な売り手市場と言えるでしょう。

▼やはり体験することはとても効果的です。昨年、型枠組立でやつてもらった擁壁の施工は、掘削を1年生、型枠を2年生、生コンが3年生というように授業の二環で取り組んだのですが、脱型したときのヒカヒカのコンクリートを見て生徒が感動していました。

▼誰も彼もが大学進学ではなく、保護者の方にも「小学校→中学校→工業高校→就職」というキャリアプランを理解してほしい。そのためには小学校5年生くらいにアビールする必要があります。

PROJECT 1

工業高校の先生との懇談

作友会では、2018年度の新しい取り組みの一つとして、若手経営者分会(以下、WKB)の活動を行っています。同分会は、「これからの時代を担う若手経営者の学びと連携の場を設け、作友会会員企業の相互援助、相互発展を目指す」ことを目的として発足しました。今回はその具体的な活動についてご紹介します。

矢作建設工業(株)人事部に紹介してもらい、WKBのメンバーと名古屋市立工業高等学校の就職担当の先生で意見交換する場を設けました。公立高校の先生は、消極的なことしか言わないのかと思っていましたが、学生の将来のために熱く語る熱血教師でした。

こうした意見や要望を参考にしながら、学生やその保護者に建設業はやり甲斐のある職業だと理解してもらえよう、新たな取り組みを展開しています。



PROJECT 2

株式会社丸八テント商会
佐藤社長による講演

以前、エンジェルレポートでも紹介しましたが、WKBが主催し、(株)丸八テント商会の佐藤社長に講演をしていただきました。同社は大学生の6カ月間に及ぶ長期インターンシップを通じて数々の実績を上げている、今までにないビジネスモデルを展開している会社です。同社がインターンシップ生によって実現してきた主な「プロジェクト」は、以下の通りです。

- JAPANブランド育成事業補助金申請獲得(1300万円)
- 海外市場調査、海外取引、英語版カタログ、英語ホームページ作成、ホームページによる受注システム構築、動画・ブログ制作、SEO対策、大型防災テント受注、DIY学校、商店街活性化、クラウドファンディング、産官学の連携、高校生指導、展示会、
- コンサル事業、若手職人の育成、コーチング、出版、講演、人事、経理、確定申告、広報、その他



これだけのことを、現役の大学生がやってのけます。もちろん、事務所の清掃や電話番などの日常業務もこなし、



彼女たちが持つ卓越したコミュニケーション力でお客さまに商品説明し見極め契約し納品まで一人でやってしまいます。

モチベーションも挑戦意欲もエネルギーも高い大学生に刺激され、社員さんも明るく前向きになって社風が一新によくなったそうです。今後もWKBでは、丸八テント商会さんと連携しながら、いろんなアイデアや情報を水平展開していきます。



PROJECT 3

ハローワークとの連携

ハローワークとの意見交換を行いました。作友会会員企業からも「ハローワークに求人を出しても、問い合わせが一度もないのでやめた」という話を聞いていたので、「お役所仕事」と揶揄されるように、堅苦しいことばかり言われるのかと思っていました。しかし、

反対に「建設業は、業界のアピールが足りません！」と言われて驚くことも、新たな可能性を見出しました。

建設業の場合は、自分の子どもにもやらせたいという人が多い。それだけ仕事に魅力を感じているはずなのに、その魅力を発信できていないと感じます。

求職者がチェックする項目は、①週休2日制、②年収、③安定(離職率が少ないか)の順です。

求人票の書き方をチェックするので相談に来てほしいです。求人票には297文字が書けますが、そこに文字だけをびっしり書いても誰も読んでくれません。写真も貼り付けられるので、活用方法を聞きに来てください。求職者に見てもらえるようにアドバイスします。

実際に働く現場を見せないことには、人は来ません。他の産業では、みんなやっています。



こうした意見を受けて、転職者・女性職人向けの現場見学会を、ハローワークを通じて、展開・募集・開催することにしました。見学会の様子は、次回の「さくゆう」でご報告します。

WKBでは、2019年度もさまざまな取り組みや意見交換を進めていきます。共に学び、共に成長し、作友会を活性化していくメンバーを随時募集中です。



職長・次席 合同研修会

第3回

2018年12月4日、第3回作友

会・矢作建設 職長次席合同研修会を開
催しました。今回も、安全に関するこ
ととリーダーシップに関することの2
本立ての内容です。

安全については、事故の再発防止に
ついてグループで検討しました。事故
事例の水平展開だけではなく、実際
行う再発防止会議と同様の手順を経験
することで、さらに一歩踏み込んだ学
びがあったと思われれます。

リーダーシップ研修では、次の5項
目について、部下の指導や離職防止に
ついて学びました。

「部下をつぶす上司、
生かす上司」

「メンタリングマネジメント」

「指導の前に育成が大切」

「部下を元気づける
6つの言葉」

「若者の離職のステップ」

ベアシアエアやグループディスカッ
ションを通じて、最初はぎこちなかつ
たメンバーも後半にはすっかり気心が
知れた仲間になったようでした。こう
した職長と職員の良好な関係ができる
ということ、現場運営上とても大切
だと考えています。

合同研修を通じて、作友会と現場が
ますます活性化するように今後も積極
的に取り組んでいきます。

参加者の感想

しんどい時も楽しい時も共感できる
仲間、友達、チームワークは
すばらしいと思った。

作友会との合同研修という変わった
空気感の中で、刺激を受けた。

他業種の人と話し合うことで
コミュニケーションが生まれ、
良い時間となった。

部下に信頼される先輩になりたい。

自社にはない内容の研修で
あった。とても新鮮で
モチベーションが上がった。

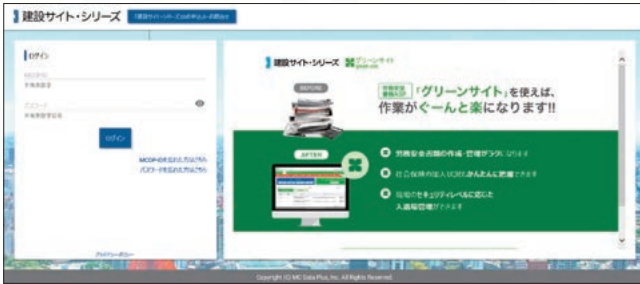


作友会グリーンサイトご利用の皆様へ

「グリーンサイト」リニューアルについて

ログイン URL <https://portal.kensetsu-site.com/login>

矢作建設工業(株)にて作友会員の皆様へ導入・利用を推奨しております、(株)MCデータプラス提供のWebサイト「グリーンサイト」が**2019年1月に全面的にリニューアル**されました。本サイトはインターネットを利用して労働者名簿の管理と施工体制台帳の作成等が行え、従来のように紙だけでの作業と比べて利便性が向上されているものです。



グリーンサイトログイン画面

リニューアル以前と操作方法が一部で大きく変更されています。(作友会員に関係するところではコメントの登録方法がかなり変更されています)

まずは、ご不明な点がありましたら、以下のヘルプデスクにお問合せ下さい。ただし、リニューアルの関係で現在非常に電話につながりにくくなっています。矢作建設工業(株)安全環境部内のGS事務局でもお答えできることでしたら承ります。操作画面イメージの一部を掲載していますが、随時集まった作友会員の皆様からのQ & Aについて、お知らせや掲示板などに掲載していきますので是非ご参考にしてください。

ヘルプデスク TEL : 0570-020-540

安全環境部 TEL : 052-935-2382



1 左の画面の「グリーンサイト (協力会社向け)」をクリックした後の画面で、右上の「使用」をクリック



2 【協力会社向けマニュアル】
協力会社向けマニュアル が表示されますので、
【グリーンサイトの使い方】 ボタン
グリーンサイトの使い方 をクリックして内容をご確認ください。グリーンサイトの使い方(動画)も併せてご覧ください。
また、同画面上の
元請からのお知らせ、作業所掲示板についても適宜ご確認ください。



3 【従業員登録時のお願い】
基本データを管理する 基本データを管理する の、従業員ボタン 従業員 から、従業員の登録が行えますが、一人親方・中小事業主の方については労災保険の特別加入が作業員として入場する際には必須です。加入について必ずご確認ください。また、加入者証の写しは更新となった時にグリーンサイト上の添付も更新してください。
※多くの一人親方、中小事業主の方の労災特別加入の更新時期が年度末となっています。

GS事務局からのお知らせ/お願い

以前からお願いしていることですが、以下の件について、各プロジェクトとも漏れなく実施してください。

- 新規入場作業員のグリーンサイトへの事前登録
- 一人親方・外国人の入場時添付書類の徹底
- 一次会社による二次以降の会社のグリーンファイル整備
- コメントメールの活用(是正依頼 内容のやり取り)

※「グリーンサイト」は株式会社MCデータプラスの登録商標です。

※本資料の中の画面キャプチャ、ロゴ等の株式会社MCデータプラスの著作物については、株式会社MCデータプラスの許諾を得て掲載しています。

2019年度 11～3月

作友会活動の あしあと



● 建築部会安全パトロール

11月～3月に、建築部会員10社と矢作建設職員延べ9名が4現場のパトロールを実施しました。

● 第27回～第29回建築部会

11月、1月、3月と隔月で矢作建設工業(株)本社にて開催し、建築部会員延べ166名と矢作建設役職員54名が出席しました。

● 職長・安全衛生責任者教育

11月に矢作建設工業(株)鉄道技術研修センターにて開催し、21名が参加しました。

● 第2回土木部会

11月29日、矢作建設工業(株)本社にて開催し、土木部会員41名と矢作建設役職員13名が出席しました。

● 年末年始労働災害防止強調期間特別パトロール

12月に作友会員16社と矢作建設役職員延べ55名が30現場のパトロールを実施しました。

● 第3～5回作友会若手経営者分会

10月、12月、2月に、矢作建設工業(株)本社にて開催し、作友会員延べ19名と矢作建設役職員14名が参加しました。

【詳細は12ページ】

● 作友会・矢作建設 職長・次席合同研修会

12月4日、矢作建設工業(株)鉄道技術研修センターにて開催し、作友会員13名と矢作建設職員16名が参加しました。

【詳細は14ページ】

● 作友会・矢作建設合同安全祈願祭

1月16日、熱田神宮にて行われ、作友会員166名と矢作建設役職員97名が参加しました。

【詳細は2～3ページ】

● 年度末特別パトロール

3月に作友会員16社と矢作建設役職員延べ53名が33現場のパトロールを実施しました。

● マンガ「YAHAGIマイスター物語」

小中学生にも建設業やモノづくりの魅力を知ってもらおうと、マンガ「YAHAGIマイスター物語」を発刊しました。登場人物は、四代目マイスターの皆さんです。子どもだけでなく、大人も感動する(?) 短編物語です。



編集後記

作友会の皆様、いつもお世話になっております。事務局の滝澤と申します。

さて、早いもので新年度がスタートします。今回のさくゆうでは、ホームページの取材にご協力いただいた方に、新年の抱負を伺いました。わたしも、今年こそはたくさん食べても太らないように！何か運動を始めようと意気込んでおります。皆様の今年の目標もぜひお聞かせください！
また、作友会の新しい取り組みとして、若手経営者分会の紹介をさせていただきました。「うちの会社の取り組みを紹介してほしい！」などご要望がありましたら、事務局までお声掛けください★
今年度も、矢作建設工業株式会社ならびに作友会をよろしく願い申し上げます。

(作友会事務局 滝澤)